1 次の連立方程式を加減法で解きなさい。

$$(1) \begin{cases} 5x - 3y = 1 \\ 2x + 3y = 13 \end{cases}$$

$$(2) \begin{cases} x = -2y - 3 \\ 2x + y = 6 \end{cases}$$

 $(2) \begin{cases} 3x + 5y = 19 \\ 4x + y = -3 \end{cases}$

(3)
$$\begin{cases} -2x + 5y = 18 \\ -4x + 7y = 24 \end{cases}$$

$$(4) \begin{cases} 3x + 2y = 7 \\ 2x - 3y = 9 \end{cases}$$

$$(1) \begin{cases} x - 5y = 28 \\ 2x + y = 1 \end{cases}$$

$$(2) \begin{cases} y = -2x - 8 \\ y = 5x + 6 \end{cases}$$

(3)
$$\begin{cases} 3x - 4y = 27 \\ 5(x+y) = -7y - 11 \end{cases}$$

2 次の連立方程式を代入法で解きなさい。

$$(1) \begin{cases} 5x - 4y = -13 \\ y = 3x - 2 \end{cases}$$

(4)
$$\begin{cases} 2x + 0.3y = 0.4 \\ y = -x + 7 \end{cases}$$

(5)
$$\begin{cases} 0.25x + 0.5y = 2\\ \frac{3}{2} - \frac{1}{3}y = -8 \end{cases}$$

$$(6) 5x + y = 10 - 3y = 3x - y$$

(7)
$$\begin{cases} \frac{x}{6} + \frac{y}{2} = 3\\ 3x - 5y = 12 \end{cases}$$

(8)
$$\begin{cases} 0.1x + 0.4y = 0.4\\ 2(x - 3y) + 5y = -10 \end{cases}$$

$$(9) \ 4x + 5y = -3x + y = 19$$

$$(10) 4x - y - 7 = 3x + 2y = -1$$

$$(11) \ \frac{x+y}{4} = \frac{x+1}{3} = 1$$

$$(12) \ 3x + 2y = 5 + 3y = 2x + 11$$

 $\boxed{4}$ x, y についての連立方程式

$$\begin{cases} ax + 6y = 6 \\ -3x + by = 34 \end{cases}$$

の解が、(x, y) = (-3, 5) であるとき、x, y の値を求めなさい。

5 2 けたの正の整数があります。この整数は、各位の数の和の 4 の倍数よりも 3 大きい数です。また、十の位の数と一の位の数を入れかえてできる 2 けたの数は、もとの整数よりも 9 大きくなります。もとの整数を求めなさい。

ある中学校の昨年の陸上部員数は、男女あわせて50人でした。今年は昨年とくらべて、男子は 10

昨年の男子と女子の部員数は、それぞれ何人ですか。

(エ) 縦の長さ xcm、横の長さ 4cm の長方形の周の長さ ycm

(オ) 半径 xcm の球の表面積 ycm²

また、この列車が 2010m のトンネルにはいりはじめてから出てしまうまでに、90 秒かかりました。 この列車の長さと時速を求めなさい。

 $\overline{|\hspace{.06cm}10\hspace{.06cm}|}$ 次の 1 次関数の変化の割合をいいなさい。また、x の値が増加するとき、y の値は増加します か、減少しますか。

(1)
$$y = 7x + 2$$

(2)
$$y = -3x + 4$$

$$(3) \ y = \frac{1}{5} - 6$$

 $oxed{8}$ y が x の関数で、次の (\mathcal{P}) ~(ウ)の式で表されるとき、1 次関数であるものをすべて選びな さい。

$$(\mathcal{T}) \ y = -8x + 3$$

$$(\checkmark) \ y = -\frac{12}{x}$$

- 11 1 次関数 y = -6x 5 で、次の場合の y の増加量を求めなさい。
- (1) x の増加量が1のとき(2) x の増加量が5のとき

- $\boxed{9}$ 次の(ア)~(オ)のうち、y が x の 1 次関数であるものをすべて選びなさい。
- (ア) 300g ある小麦粉から、xg 使ったときの残り yg
- (イ) 10 km の道のりを、時速 x km で歩いたときにかかる時間 y 時間
- (ウ) 時速 4 km で x 時間歩いたときの道のり y km

- $\boxed{12}$ 1 次関数 $y=-\frac{3}{4}x+1$ で、次の場合の y の増加量を求めなさい。
 - (1) x の増加量が 1 のとき

(2) x の増加量が 4 のとき

4.0	and the second s
13	次の1次関数の式を求めなさい。

(3) グラフが、点 (0,5) でを通り、 $y=rac{2}{3}$ のグラフに平行な直線である。

(1) グラフが、点 (2,-1) を通り、傾き 3 の直線である。

(4) グラフが 2 点、(0,-2),(4,1) を通る直線である。

(2) 変化の割合が -5 で、x=2 のとき y=3 である。

(5) x = -2 OLE y = 2, x = 2 OLE y = 8 CBS.